

「地域密着型金融推進計画」の推進状況について

【2020年度の進捗状況】

当金庫は恒久的な枠組みの下、持続可能な地域密着型金融の推進を図るべく「基本方針」及び「地域密着型金融推進計画」を策定し、計画実現に努めています。

2020年4月～2021年3月までの計画の進捗状況について取り纏めましたので公表いたします。

1.基本方針

当金庫は地域密着型金融の推進が地域の活性化、地域発展のために不可欠であることを認識し、また当金庫の経営力強化にも地域密着型金融の推進が課題であることを位置づけ、地域の皆様が何を求めているか、当金庫が地域の皆様に何が出来るか、この視点を踏まえて、地域密着型金融の推進に取り組めます。

また一層の経営力の強化を図るため、ガバナンスの強化、コンプライアンス態勢・リスク管理態勢の強化に取り組めます。

2.重点施策

- (1) 地域の中小企業等に対する円滑な資金供給に努めます。
- (2) 経営相談・経営指導などコンサルティング機能を発揮して、取引先企業の経営支援に積極的に取り組めます。
- (3) 資金供給者としての役割にとどまらず、地域経済の活性化、地域の持続的発展に貢献していきます。

3.具体的な取り組み

- (1) 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化として、「創業・新事業支援」、「経営改善支援」、「事業再生支援」、「事業承継支援」に取り組めました。

2020年度の「創業・新事業支援」推進として、創業支援融資は45先701,000千円の実績を上げることが出来ました。「経営改善支援」については、事業支援部が中心となり、営業店と連携して経営課題の把握、経営改善計画策定支援等のコンサルティング機能の発揮に努め、経営改善支援の強化を図りました。また、当金庫職員の本業支援等の能力向上を目指し、庫内研修に332名が参加いたしました。

「事業再生支援」については再生支援協議会の事業再生計画に基づく事業再生ファンドからの出口資金220百万円を支援しました。「事業承継支援」については、事業承継に関する情報提供を実施し、M&Aを含めた事業承継支援を図るべく、信金キャピタル(株)や(株)オンデックとの連携を強化し、支援強化に取り組めました。また、「ばんしん経営塾」において後継者の育成支援、情報提供に取り組んでいます。

- (2) 地域の面的再生への積極的な参画

地域社会への貢献として専門学校での「創業セミナー」を開催、地域活性化に資する各種行事に協賛しました。また、地域の活性化につながる多様なサービスの提供として、3ヶ月毎に継続した景気動向調査を実施し、地域の経済動向を公表し、地域経済への貢献を図りました。

- (3) 地域や利用者に対する積極的な情報発信

2020年度の成果や取り組み実績をディスクロージャー誌・ホームページにおいても公表しました。

4.進捗状況評価及び今後の課題

2020年4月～3月における地域密着型金融の推進については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも、概ね計画どおりの取り組み実績を残すことができました。

今後も、地域密着型金融の取り組みの本質を踏まえて、地域密着型金融の更なる推進機能を図ってまいります。

2020 年度「地域密着型金融推進計画」取組内容・実績

項目	取組方針	具体的取組み			
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮					
創業・新事業を目指す顧客企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> 創業・新事業展開に応じた適切な支援の強化 創業・新事業展開に関する情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 創業から間の無い事業者、独立開業する新規事業者、県等公的機関からの補助金受給者による開業先等に対する支援強化に積極的に取り組みました。 	<ul style="list-style-type: none"> 2020 年度実績 合計 45 先 701,000 千円 	<ul style="list-style-type: none"> 2020 年度実績は 45 先（前年比 4 先増）となりました。事業所が減少傾向の中、創業を志す事業者に適切な支援を行う使命、役割を再度確認し、次年度以降に生かしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 創業支援関連の融資商品と営業現場を通じた創業関連情報の連携を強化して取組み、創業支援の体制を強化します。
		<ul style="list-style-type: none"> 「創業セミナー」を実施 専門学校で学生を対象とした創業セミナーを開催 2019 年度より実施している(有)セメントプロデュースデザイン社指導による、自社発信で商品企画/開発、流通までを一貫して出来るようにする「商品開発実践プログラム」の 2 期生募集を行い、セッションを実施した。また 2019 年度受講の 1 期生 7 社のうち 4 社が、具体的に新商品開発を目指す 2nd フェイズにコマを進めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 創業セミナー参加者 製菓学科生 47 名 調理師学科生 47 名 2 期生参加企業 6 社 2020 年 8 月～2021 年 3 月、全 8 回 1 期生 2nd フェイズ参加企業 4 社 2020 年 6 月～2021 年 1 月、全 7 回 	<ul style="list-style-type: none"> 専門学校での開催は今回が初めての試み。学生にとって新鮮な内容で興味深く聴講をしていた。将来の開業における心構えや経営について認識が深まったなど概ね好評であった。 2 期生のセッションについては、最終回に最もプレゼンが印象的だった企業に対し表彰を行った。 1 期生の 2nd フェイズについては、参加企業 4 社とも具体的に新商品開発についてブランドコンセプトから試作品制作まで取組み、完成まであと一歩までのところに来ている。 	

		具体的取組み内容	実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）	取組み結果に対する評価	評価を踏まえた次年度の取組み方針						
成長段階における更なる飛躍が見込まれる顧客企業への支援	・ビジネスマッチング等を活用した支援	<ul style="list-style-type: none"> 「川上・川下ビジネスネットワーク事業」、「大阪府ものづくり B2B ネットワーク」をはじめとした各種取組みを積極的に活用し、取引先の販路開拓支援、及び顧客の経営課題の解決に取組みました。 2018年度より外部企業と連携し、土地活用や人材確保等のビジネスマッチングを実施しており、外部提携先は増加しております。 	<ul style="list-style-type: none"> 「川上・川下ビジネスネットワーク事業」実績 【シーズ企業調査案件】 11社の調査を実施 「大阪府ものづくり B2B ネットワーク」実績 【発注情報 1 件】【受注情報 15 件】 <p>2020年度実績</p> <table border="0"> <tr> <td>ミイダス㈱</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>よい仕事おこしNW</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>積水ハウス㈱</td> <td>2 件</td> </tr> </table>	ミイダス㈱	1 件	よい仕事おこしNW	1 件	積水ハウス㈱	2 件	<ul style="list-style-type: none"> 新たなシーズ調査企業を発掘するとともに、過去に連携したシーズ調査案件についてのサポートを実施しております。今後もシーズ調査企業における経営改善が具体的な成果となるよう、これまで以上に営業店と連携し支援を図る必要があると考えております。 提携先は増加しております。引き続き営業店に積極的に呼びかけていき、成果に繋げたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部連携機関の支援内容等を営業店へ周知徹底と積極活用を推進し、課題解決の支援強化を図ってまいります。また、連携機関の拡大と支援ツールの探索に努めてまいります。 次年度も引き続き、営業推進四課を中心に情報収集に努めるとともに、顧客企業に対して有効に情報提供できるよう取り組みます。
ミイダス㈱	1 件										
よい仕事おこしNW	1 件										
積水ハウス㈱	2 件										
経営改善が必要な顧客企業への支援	・身近な情報提供・経営指導・相談	<ul style="list-style-type: none"> 貸出条件変更等の実施先について、経営改善計画書の策定支援を行っております。また、定期的にモニタリングを実施し、経営改善計画書の進捗状況の把握等を通じて、コンサルティング機能の発揮に努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> 貸出条件変更等の実施先数（正常先～破綻懸念先）は、2021年3月末現在 340 先です。うち経営改善計画書の策定先数は 238 先となっております。策定率は 70.0% となっております。 	<ul style="list-style-type: none"> 貸出条件変更先の経営改善計画書策定率は 70.0% となっておりますが、未策定 102 先については、計画の策定支援を行い、早期策定に努めます。策定した経営改善計画書については、進捗管理を徹底し計画の実行を支援することが重要であるものと考えております。 	<ul style="list-style-type: none"> 次年度においても経営改善計画書の進捗管理を徹底し、計画のアクションプランの履行状況の把握に努め実行支援に努めます。 また、計画未策定先については引き続き策定支援に努めます。 						
事業再生や業種転換が必要な顧客企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> 早期事業再生に向けた積極的取組み 再生支援協議会等との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> コンサルティング機能の発揮に努め、事業再生及び経営改善など企業のライフステージに応じた取引先支援に努めます。 中小企業再生支援協議会や外部専門家との連携・経営改善支援センター事業等を活用し、取引先の経営改善・事業再生支援に努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> 再生支援協議会との連携 再生支援協議会への持込による経営改善計画の策定 19 件 うち新型コロナウイルス感染症特例リスクスケジュール計画 16 件 【当金庫主導によるもの】 1 件 経営改善センター事業利用先 1 件 再生支援協議会の事業再生計画に基づく事業再生ファンドからの出口資金 220 百万円を支援。 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業再生支援協議会や外部専門家と連携し、企業の実態に応じた計画を策定し取引先の事業再生・経営改善支援に努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> 営業店と本部の連携を図りながら取引先の事業再生・経営改善支援に努めます。 再生支援先の支援方針を明確にし再生支援協議会や外部専門家との連携による取引先の事業再生・経営改善支援に取組みます。 再生支援協議会の支援により計画書を策定した取引先についてもモニタリングを徹底し、進捗管理および計画の実行支援に努めます。また、今後も引き続き再生支援協議会や外部専門家と連携し、企業の実態に応じた経営改善計画の策定支援に努めます。 						

		具体的取組み内容	実績 (件数、金額、会社名等詳細に記入)	取組み結果に対する評価	評価を踏まえた次年度の取組み方針
事業承継が必要な顧客企業への支援	・M&Aを含めた事業承継支援	<ul style="list-style-type: none"> ・「ばんしん経営塾」を開催。今年度より経営研究会と後継者コースの2コースをスタートさせました。事業承継に関する情報提供に取組むとともに、情報交換の場を提供しました。 ・庫内マッチングを推進させる為に、ノンネーム一覧をBネットに掲載し、ヒアリングシートを改定した。 ・「M&A業務に関する覚書」をみそら税理士法人と交し連携体制を整えた。 ・顧客の納得感を得られるような成功報酬に見直した。 ・庫内マッチングと外部連携を明確化する為、本部受付ルールを示した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ばんしん経営塾」開催 (経営研究会) 10月15日 77名 (後継者コース) 11月13日 55名 ・庫内マッチングとしてM&A仲介成立 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ばんしん経営塾」は「ばんしん後継者養成塾」をリニューアルし本年度よりスタートしました。新型コロナウイルスの影響に伴い各コース1回ずつの開催となりましたが、内容には非常に好評を得ております。 ・初めての庫内マッチング成立であり今後、これを成功体験として更に知識を積み上げ、積極的に地域貢献へ繋げたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実務に即した講義を多く取り入れるとともに学びと人脈形成、交流の場の提供に努めます。 ・2020年度の庫内仲介成功により全営業店の事業承継に係る意識が強まり、M&A案件が増加した。後継者不足に悩む高齢経営者や地域雇用や産業を守る為にも、次年度も地域密着型金融を推進していく方針です。
コンサルティング機能の強化	・目利き力、経営改善支援を含めたコンサルティング力のアップを目指した人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルティング機能の強化を目的として、目利き能力の向上・企業再生支援・事業承継・コンサルティング能力の向上に関する外部研修に、引続き職員を派遣する。 ・外部研修受講者を講師とした研修の実施や、外部講師を招聘しての研修実施等、更なる職員の能力向上に努めていく。 	<p><令和2年4月1日 ～令和3年3月31日></p> <p>【外部研修派遣実績】 派遣者なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、外部研修への派遣を縮小。 <p>【庫内研修】</p> <p><外部講師></p> <p>① 本業支援 59名 (7月29日/支店長研修) 58名 (9月18日/支店長研修)</p> <p>② M&A 58名 (11月30日/支店長研修) 56名 (11月5日/渉外研修) 50名 (1月21日/渉外研修) 51名 (2月24日/渉外研修)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルティング機能の強化を目的として、本業支援、M&Aのノウハウ習得等の研修を実施することで、概ね予定通りの効果があったものと考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルティング機能の強化を目的として、コンサルティング能力の向上に関する外部研修に、引続き職員を派遣する予定です。また、外部研修受講者を講師とした研修の実施や、外部講師を招聘しての研修実施等、更なる職員の能力向上に努めていく方針です。

項目	取組方針	具体的取組み			
2. 地域の面的再生への積極的な参画					
地域の面的再生・活性化につながる多様なサービスの提供	・景気動向調査の実施	<p>具体的取組み内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ月毎に継続した景気動向調査を実施し、地域の経済動向を公表し、地域経済への貢献を図っています。 	<p>実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ばんしん景況レポート」 年4回7月、10月、1月、4月発行 	<p>取組み結果に対する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顧客企業が営業地域内の景気動向を把握するために必要な情報の展開が図れたものと捉えています。今後も取引先に有益な情報発信に努める予定です。 	<p>評価を踏まえた次年度の取組み方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度においても、景気動向に関する情報発信に努めることで、地域経済の発展に貢献していく方針です。
地域社会への貢献・還元 地域の利用者の満足度を重視した経営	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会への貢献 ・顧客アンケートの実施 	<p>具体的取組み内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会への貢献・還元がなされる取組み及び協賛を行いました。 ・金庫に対する意見や要望、利用者ニーズを把握するためのアンケート調査等として、年1回実施し、アンケート結果を踏まえて利用者満足度向上に向けた施策の検討を行い、適切な改善の実施に努めました。 	<p>実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門学校での「創業セミナー」開催 ・地域活性化に資する各種行事の協賛 ・2021年2月に実施した『店頭サービスお客様アンケート』の結果を、2021年6月開催の総代会で報告すると共に、本部・営業店にして結果を還元し、改善に努めました。 	<p>取組み結果に対する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学、専門学校やと連携し、共催によるセミナーを開催していく。 ・地域活性化に資する行事には積極的に協賛。 ・総合結果では、約70%のお客様に支店のサービスに「満足」、「ほぼ満足」と評価していただきました。また、今後、金庫に期待するものとして、「金融商品・サービスの充実」「駐車場の拡張」「ATMの機能向上」が上位を占めています。 	<p>評価を踏まえた次年度の取組み方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き支援を継続し、地域貢献に努める方針です。 ・引き続き、年に1度の店頭アンケートを継続していき、更なるお客様満足度向上に向けた取り組みを計画してまいります。
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信					
地域密着型金融推進に係る情報発信	・具体的な成果や経営改善支援等の取組み実績の公表	<p>具体的取組み内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度ごとに成果や取組み実績をホームページに掲載して公表しております。 	<p>実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020年度の実績については、ディスクロージャー誌・ホームページにおいても公表しました。 	<p>取組み結果に対する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信については、ディスクロージャー誌・ホームページで発信しています。 	<p>評価を踏まえた次年度の取組み方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後もディスクロージャー誌・ホームページにおいて積極的に情報発信を行ってまいります。また、より一層の充実した内容が提供できるよう取組みます。